

尾張高梨家史料一括・憲徳学校 扁額を市指定有形文化財に指定

2月14日に開催された中野市文化財保護審議会の答申を受け、同月23日開催の中野市定例教育委員会で可決されたため、3月1日に尾張高梨家史料一括(632点)・憲徳学校扁額(1点)を中野市指定有形文化財に指定しました。

憲徳学校扁額

大字若宮に明治初期に存在した憲徳学校の扁額(縦66・5センチ、横208・5センチ、厚さ2センチ)です。



尾張高梨家史料一括

尾張高梨家は、戦国時代に中野を領有していた高梨氏の末裔です。初代政広(まさひろ)が御三家の一つである尾張徳川家に仕えたことで、子孫は尾張藩士として存続しました。その後、9代政道(まさみち)が明治17年に名古屋から中野に移住しました。

明治5年、明治政府は学制を發布し、長野県では明治6年以降、学校の創設に力を入れ始めます。明治6年、中野町に研智学校が開校し、若宮村正翁寺内に支校が設置されます。この支校は明治7年に憲徳学校として独立します。その後、明治10年に若宮八幡宮脇に校舎を新築移転し、明治19年に間長瀬学校に統合されるまで存続しました。

江戸時代前期、高梨氏旧臣の子孫畔上氏が高梨氏館跡(現高梨館跡公園)を取得して、2代広高に進上した古文書が残っています。また、中野を離れた尾張高梨家が、江戸時代を通じて中野周辺の高梨氏旧臣との関わりを持ち続けていたことを示す古文書も

残されており、中野市の歴史を考える上で重要な文書群です。

問い合わせ先

生涯学習課文化財係(豊田支所内)
☎3112(内線540)

開設

中野市消費生活センターを開設しました

近年、消費者被害が増加する中、消費者の安心・安全な生活の確保やトラブルの未然防止を図るため、相談支援体制を強化した「中野市消費生活センター」を4月より開設しました。

提供など問題解決のお手伝いをします。

※相談内容によっては、ほかの相談窓口をご紹介します場合があります。

消費生活センターでは、身に覚えのない請求や悪質商法、訪問販売などによる契約上のトラブルなど、消費生活に関する苦情・相談を専門相談員がお受けし、助言や情報

○受付時間 月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分まで

○場所 市役所1階 中野市消費生活センター(市民課内)

○相談方法 電話および来所による相談

○費用 無料

○その他 事業者の方からの事業に関する相談は受け付

就職

夢へのきっかけは ジョブカフェ信州



ジョブカフェ信州は、長野県が設置している若者の就業を支援する施設です。就職に関する悩みをお持ちの方の相談に専門のアドバイザーが応えます。また、併設されているハローワークで就職情報の提供、求人検索・職業紹介もできます。

○場所 もんぜんぶら座4階(長野市新田町1485-1)

○利用時間 午前9時〜午後5時(土・日・祝日、12月29日から1月3日は除く)

市では、ジョブカフェ信州と共催で、40代前半までの方を対象とした就職相談「中野ミニジョブカフェ」を行って

○対象者 40代前半までの失業者・無業者、フリーター、学生・生徒の方

問い合わせ先
営業推進課商工労政係
☎22111(内線272)
ジョブカフェ信州
☎026(228)0320

詳しくはお問い合わせください。



健康

**人間ドックを受診される方へ
費用の一部を助成します**

市では、生活習慣病の早期発見・早期治療による健康保持増進を図るため、指定医療機関で人間ドックまたは、がんドックを受診される際の健診費用の一部を助成します。



健康づくり課
窓口で「受診助成券」の交付申請をしてください。
※なお、北信総合病院で受診される方は、市での事前申請は必要ありません。受診当日に保険証を病院窓口へ提示し、申請書に必要事項を記入してください。

○対象者
①35歳から74歳の国民健康保険被保険者（40歳から74歳の方は、特定健診として受診していただきます）
※ただし、がんドックは40歳以上

○助成方法 助成額は市が直接医療機関へ支払います。医療機関窓口では、健診費用から助成額を差し引いた金額をお支払いください。

○助成額 健診費用の2分の1相当分（人間ドックまたは、がんドックいずれか年度内1回限りとし、各地区で行われる特定健診を受けの方は除きます）

○指定医療機関 3月に全市戸配布した「平成29年度健康・福祉カレンダー」の12ページをご覧ください。お問い合わせください。

○申し込み・受診方法 ご希望の医療機関に健診内容や費用についてお問い合わせの上、受診の予約をしてください。予約後、受診する10日前までに福祉課または

問い合わせ・申し込み先
福祉課国保医療係
☎2111（内線304）
健康づくり課保健医療推進係
（中野保健センター内）
☎2111（内線368）

健康

**高齢者肺炎球菌ワクチン
接種費用の一部を助成しています**

肺炎球菌は、肺炎の原因となる菌で、特に高齢者や慢性疾患をお持ちの方は重篤化する恐れがあります。
肺炎球菌ワクチンは、通常1回の接種で5年以上の効果があるため、インフルエンザのように毎年接種する必要はありません。

市では、高齢者の健康保持増進を図るため、肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成しています。

対象者 次の①および②に該当する市民の方
①平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日までの間）に、65歳、70歳、75歳以上となる方（ただし、65歳、70歳の方は、過去にこのワクチンの接種を受けた場合、対象者とはなりません）
②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある方

1日から平成30年3月31日までの間に、65歳、70歳、75歳以上となる方（ただし、65歳、70歳の方は、過去にこのワクチンの接種を受けた場合、対象者とはなりません）
60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある方

接種の流れ 左表の委託医療機関へ予約の上、年齢が確認できるもの（免許証、保険証など）を持参し中野保健センターへお越しください。予約票兼助成券などを交付します。助成額 3000円（医療機関で支払い時に差し引かれ、差額は自己負担となります）

対象者は毎年異なるため、接種の機会を逃さないようご注意ください。

お問い合わせ・申請先
健康づくり課健康管理係（中野保健センター内）
☎2111（内線242・368）

◆平成29年度に各年齢になる方

65歳	昭和27年4月2日生から 昭和28年4月1日生
70歳	昭和22年4月2日生から 昭和23年4月1日生
75歳以上	昭和18年4月1日以前生

**◆高齢者肺炎球菌の予防接種ができる医療機関
（五十音順）**

医療機関名	住所	電話番号
アライクリニック	岩船 444 - 1	(24) 0601
飯田医院	中野 1650 - 3	(22) 2653
市川内科医院	三好町一丁目2-10	(22) 3366
今井こども医院	岩船 161 - 13	(24) 7755
小田切医院	中央三丁目4-16	(22) 3054
くまき整形外科・リウマチ科クリニック	一本木 282 - 1	(23) 1301
高野医院	中央二丁目6-22	(22) 6810
佐藤病院	上今井 601	(38) 3311
須藤医院	中野 1868 - 7	(22) 3746
関整形外科	西条 972 - 1	(22) 6170
徳竹医院	中央一丁目7-3	(22) 3202
西原医院	西二丁目3-16	(22) 3007
長谷川クリニック	吉田 770 - 1	(26) 7700
広田医院	中央一丁目2-10	(22) 6661
北信総合病院	西一丁目5-63	(22) 2151
丸谷医院	片塩 465 - 1	(26) 0077
南谷整形外科	小田中 462 - 1	(22) 7722
油井内科医院	金井 893 - 2	(26) 1241

※このほか、市外医療機関の一部でも接種できる場合があります。詳しくはお問い合わせください。